

生活支援コーディネーター発行

地域の支え合い通信

麻生・篠路茨戸・太平百合が原・拓北・あいの里

地区版



2020年

3月

第10号

麻生地区「キッチンりあん」で開催された株式会社ツクイの 1日地域食堂へ伺ってきました！

麻生地区にある「キッチンりあん」は、麻生商店街振興組合が運営する、地域交流カフェです。令和2年2月20日（木）、ツクイ札幌新川（株式会社ツクイ）さんのデイサービスご利用者様5名が、職員の方と協力し、このキッチンりあんを使って、1日地域食堂が開かれました。当日は、ホールスタッフと厨房スタッフに分かれ、注文の聞き取り、調理、配膳のほか、手作りのヘアアクセサリやたわしの販売も行っていました。料理は野菜がたっぷりであり、彩り・バランスの良いメニューで、さらに食後にはデザートとコーヒー付き。待ち時間も含め、最後まで見た目も味も楽しめる地域食堂でした。



今回参加されたのはツクイ新川の利用者さんでしたが、別地区事業所利用者さんの、デイサービスでの活動も、地域貢献に結び付けていく取り組みをされています。これまでの仕事や家庭での役割とは異なる役割を持ち、たとえ間接的にも誰かのためとなることで、本当のその人らしさが引き出されるのではないかと感じました。お一人お一人の笑顔や、明るい声、少し心配そうな表情等、思い思いに対応してくださる皆さんの姿が、とても素敵でした。地域と繋がり、社会参加に繋がるこの取り組みが、ますます進んでいけば、これからもその人らしさを忘れずに、日々を送ることができるのではないかと取材を通して感じました。

キッチンりあんは、毎月藤女子大学の学生さんがお店を出したり、子ども食堂や学習支援も行っています。若い世代も比較的多い麻生地区では、このようなちょっとしたスペースを上手に活用して、集いの場を創り出すことができる資源があることにも、改めて気づかされました。

キッチンりあん

〒001-0039

札幌市北区北39条西5丁目滝澤ビル1階（地下鉄南北線6番出口すぐ）

☎011-707-1795

営業時間 11:30~15:00（月・火以外）不定休



あいの里中央町内会のサロン《K-カフェ》にお邪魔してきました

令和2年2月25日、あいの里ひがし児童会館にて、あいの里中央町内会の福祉部が主催で行われている、カフェサロン《K-カフェ》に参加させていただきました。焙煎が得意な同じ町内会の方が挽いてくれたというコーヒー豆を使って淹れたコーヒーとお茶菓子とともに、参加者の皆さんと2時間ほどお話をさせていただきました。

サロンのロゴは、
お得意の墨字で味の
あるデザインマイラ
ストも素敵です★

OPEN
K-カフェ



参加者の方やそのご家族のお話など、生活支援ニーズを伺い、住み慣れた自宅での生活を、今後もできるだけ続けていくのに、現在はどのような支援が考えられるのか、コーディネーターが把握している社会資源について、ご紹介させていただきました。

あいの里地区は、比較的若い世代の方も多く、今回の参加者の中にも、小さなお子様を連れのお母さんもいらっしゃいました。会場が児童会館であったため、途中からは館長さんも交え、町内会にとって、どんな仕掛けがあれば、どの世代も安心して暮らしていけるか、顔の見える関係づくりについて、たくさんのアイディアを出し合われていました。コーディネーターの活動も知っていただく機会となり、とても有意義な時間を過ごさせていただきました。

生活支援活動実践者の方にインタビューさせていただきました



くぼたさん

(太平百合が原地区)

北区で実施されたボランティア養成講座に参加し、実際に活動することで、たくさんの学びがありました。今は、地元のボランティアグループで、調整役も担っています。



ひろたさん

(太平百合が原地区)

いつも笑顔のお2人にお会いすると、こちら元気をもらえます。社会参加は、心も体も健やかでいられる、何よりの健康法なのではないでしょうか(*^▽^*)



北区では、300名以上のボランティア登録者の方々がいらっしゃいます。

また、第2地域包括支援センターエリアの地区には、自主運営を行っているボランティアグループもあり、日常生活の支援活動を実践されています。

生活支援コーディネーターは、地域の旗振り役として、活動を始めたいと考えていらっしゃる方々を、様々な方面で支援させていただきますので、町内会等で検討されている方は、ぜひ一度ご相談ください☆彡

【お問い合わせ先】

札幌市北区社会福祉協議会

札幌市北区北24条西6丁目北区役所 1階

☎757-2482

担当) 生活支援コーディネーター 中村